

桜っ子だよ！

平成28年11月9日(水)
桜沢小学校だよ！ No.7
文責：校長 星 俊 夫

☆桜っ子発表会(10/22)の持つ意義

さわやかな秋晴れの日、桜っ子発表会が行われました。沢山の方にお出でいただきありがとうございました。また、子どもたちの発表に対して、沢山の温かな励ましやお褒めの言葉をいただきました。感謝申し上げます。



さて、開会式の挨拶でもお話ししましたが、学校は今年度もたくさんの方々で大変お世話になっています。改めて豊かな地域・人に支えられた桜沢小学校であることをつくづく感じます。

今年度の桜沢小学校の教育目標は、

「地域を愛し、夢と希望をもってたくましく生きる子どもの育成」です。
「地域を愛し」という言葉を、先頭に加えました。地域を愛するという事は、その地域の自然や場所・施設を愛することだけでなく、そこに住んでいる人々を愛するという事、そしてその人々から愛されていると実感できることだと思えます。

桜っ子発表会のねらいは、学習の成果を子どもたちが生き生きと表現する姿をご覧いただくと同時に、保護者や地域の方々への感謝の気持ちを伝える場なのです。

☆マラソン大会(11/7)応援ありがとうございました！



延期になったマラソン大会ですが、11月7日(月)晴天の下で無事実施することができました。

沢山の方々が来てくださり応援していただきました。子どもたちも、その応援に応えるかのように参加者全員がゴールしました。ありがとうございました。

教頭の講評の中に、応援してくださったある方から、「子ども達から元気をもらった。」という話がありました。

たいへんうれしい言葉でした。子どもたちのがんばりとあふれる笑顔にバンザイです。向後隼平さん、今年もありがとうございました。

☆道徳の授業(3・4年生)を公開しました。



やる気満々の3・4年生と長井先生(授業風景)

本年度松沢小は、福島県教育委員会より道徳教育推進校の指定を受け、研究に取り組んできました。

新しい道徳教育のあり方が国から示されるなかで、その趣旨の理解に努めながら道徳の授業を中心として研究実践を重ねてきました。このような機会をとおして子どもたち一人一人の豊かな心の育成につなげることができればと考え、4月から全学年で授業研究を実施し、11月8日(火)は3・4年生の授業を公開し、郡内小中高の沢山の先生方に授業を参観していただきました。

道徳教育の充実が求められる背景となるのは、言うまでもなく学校を取り巻く地域の変容や見通しのもてない不安定な現代の社会状況です。ストレスを抱える生活環境がもたらす弊害は、子どもも大人も心のゆとりをなくし、不安と疲弊を積もらせています。

コミュニケーションの低下、対人関係の崩落が進み行く中で、様々な問題が発生しています。例をあげると、校内外での児童の暴力行為の発生件数は、10年前と比較すると4倍近く増えています。(国全体統計)自殺やいじめ、不登校についても増加の傾向が見られその対応についてはまったなしの状況だと言えるのではないかと思います。

本校は、46名という少ない児童数の学校で、保護者や地域の方々の学校教育に対する理解は深くゆたかな環境である反面、先に述べた今日的な教育課題は都市部同様に時代の波と共に押し寄せてきています。安易に恵まれた学校環境とのみとらえては危険だという思いが走ります。

子どもたちの道徳的価値に根ざした豊かな心に磨きをかけるため、これまで保護者や地域の方々の協力を得ながら実施している多様な体験活動と関連付けながら、道徳の時間では、子どもたちが様々な価値観と接しながら生きていることに気付き、状況に応じて自らの価値観そのものを問いただし、互いに考え議論することができるような授業のスタイルを模索し進めて来ました。

研究はまだまだ試行錯誤の段階ではありますが、教職員が真摯に子どもたちと向き合い、取り組んできたことに大きな意義を感じます。

公開授業をとおして多くの皆様にご意見をいただきました。今後より豊かな実践になればと願います。

11月6日(日)合同学年行事 楽しかった!笑顔かがやく記念写真!!

